



目 次

- ・ 2009年 / 3月期 実績
- ・ 2010年 / 3月期 計画
- ・ 各種計画
- ・ 事業別説明
- ・ 参考資料



・ 2009年 / 3月期 実績



損益計算書実績

(単位:億円)

	09年3月期 通期実績	前期比			計画比		
		08/3月期 通期実績	増減額	増減率	計画	増減額	増減率
売上高	697	939	241	25.7%	704	7	1.0%
売上総利益	376	392	16	4.1%	387	10	2.7%
販管費	310	326	15	4.9%	310	0	0.2%
営業利益	65	66	0	0.6%	76	11	14.4%
営業外損益	6	13	7	-	7	1	-
経常利益	59	52	6	13.1%	69	9	13.9%
特別損益	34	10	23	-	6	28	-
税引前利益	24	41	16	40.2%	63	38	60.4%
法人税・法人税等調整額合計	39	30	9	29.7%	31	8	26.8%
当期純利益	14	11	26	-	31	46	-
売上総利益率	54.0%	41.8%	12.2%	-	54.9%	0.9%	-
営業利益率	9.4%	7.0%	2.4%	-	10.9%	1.5%	-

前期比:売上計上方法、決算期変更、円高要因除いた実質増収0.2%。内国内4%減収、海外13%増収。
同様に経費減少し営業利益0.6%減益。純利益は特損(固定資産、投資有証減損が各24億円、8億円)
繰延税金資産17億円取崩で14億円赤字決算。



事業別売上高実績

[単位:億円]

	09年3月期 通期実績	前期比		計画比				
		08/3月期 通期実績	増減額	増減率	計画	増減額	増減率	
		事業別売上	国内物販	258	261	3	1.2%	261
	国内ライセンス	91	283	192	67.7%	95	3	4.0%
	テーマパーク	62	76	14	18.9%	69	7	10.9%
	海外	251	284	33	11.8%	246	4	1.8%
	その他	131	146	15	10.3%	138	6	5.0%
	連結消去等	98	115	16	-	107	9	-
	連結売上高	697	939	241	25.7%	704	7	1.0%

売上の特殊要因

	09年3月期 通期実績	08/3月期 通期実績	前期比				前期比	
			売上形態変更	9ヶ月決算	円高定着	実質 増減額	実質 増減率	
事業別売上	国内物販	258	261	0	0	0	3	1%
	国内ライセンス	91	283	183	0	0	9	9%
	テーマパーク	62	76	0	0	0	14	18%
	海外	251	284	13	26	19	25	11%
	その他	131	146	0	0	0	15	10%
	連結消去等	98	115	0	0	0	16	-
	連結売上高	697	939	197	26	19	2	0%

実質ベース前期比: テーマパーク、ライセンス、その他の減収を、海外増収で補い2億円増収。



事業別営業利益実績

(単位:億円)

		09年3月期 通期実績	前期比			計画比		
			08 / 3月期 通期実績	増減額	増減率	計画	増減額	増減率
事業別営業 (直接) 利益	国内物販	14	11	3	28.1%	15	0	3.9%
	国内ライセンス	68	74	6	8.2%	72	4	6.2%
	テーマパーク	8	8	0	-	10	2	-
	テーマパーク支援費用	5	2	3	-	1	3	-
	テーマパーク計	13	11	2	-	12	1	-
	海外	90	87	3	3.8%	93	3	3.4%
	その他	5	7	2	-	0	4	-
本社コストセンター 経費他		89	88	1	-	92	3	-
連結営業利益		65	66	0	0.6%	76	11	14.4%

前期比: 国内ライセンス、テーマパークの減益を国内物販、海外、その他の増益でカバーし、±0。
国内不景気で企業宛のライセンスは減益だが、個人宛の国内物販は2期増益(+28%)



・ 2010年 / 3月期 計画



損益計算書計画

(単位:億円)

	10/3期 通期計画	前期比			10/3期 累計第2 四半期 計画	前期累計第2四半期比		
		09/3期 通期実績	増減額	増減率		09/3期 累計第2四半期	増減額	増減率
売上高	699	697	2	0.3%	329	344	15	4.4%
売上総利益	380	376	3	0.9%	182	188	6	3.3%
販管費	314	310	3	1.1%	157	155	1	1.1%
営業利益	65	65	0	0.2%	24	32	7	24.3%
営業外損益	8	6	1	-	4	1	2	-
経常利益	57	59	1	2.9%	20	30	10	34.1%
特別損益	6	34	27	-	6	5	0	-
税引前利益	50	24	25	104.0%	14	24	10	43.6%
法人税・法人税等調整額合計	2	39	36	92.7%	3	13	16	-
当期純利益	47	14	62	-	17	11	5	49.8%
売上総利益率	54.3%	54.0%	0.3%	-	55.2%	54.6%	0.6%	-
営業利益率	9.4%	9.4%	0.0%	-	7.4%	9.4%	2.0%	-

前期比:経費増を増収で補い、営業利益±0、特損、税効果改善し、純利益大幅増益。



事業別売上高計画

[単位:億円]

	10年3月期 通期計画	前期比			10年3月期 第2四半期 計画	前期比			
		09年3月期 通期実績	増減額	増減率		09年3月期 第2四半期 実績	増減額	増減率	
事業別売上	国内物販	249	258	9	3.5%	111	114	3	2.7%
	国内ライセンス	89	91	2	2.4%	43	45	2	6.3%
	テーマパーク	65	62	2	4.6%	35	37	1	4.3%
	海外	255	251	4	1.7%	120	133	13	10.2%
	その他	138	131	6	4.8%	65	65	0	0.1%
連結消去等	98	98	0	-	46	52	6	-	
連結売上高	699	697	2	0.3%	329	344	15	4.4%	

前期比: 国内物販、ライセンスの減収を、海外、テーマパーク、その他で補い増収。



事業別営業利益計画

(単位:億円)

	10年3月期 通期計画	前期比			10年3月期 累計第2 四半期 計画	前期比			
		09年3月期 通期実績	増減額	増減率		09年3月期 累計第2 四半期実績	増減額	増減率	
事業別営業 (直接) 利益	国内物販	16	14	2	14.2%	4	3	1	39.4%
	国内ライセンス	68	68	0	0.1%	32	34	1	5.3%
	テーマパーク	4	8	3	-	0	4	3	-
	テーマパーク支援費用	8	5	3	-	6	0	5	-
	テーマパーク計	13	13	0	-	7	4	2	-
	海外	86	90	4	4.7%	41	46	5	11.2%
	その他	0	5	4	-	0	2	1	-
本社コストセンター 経費他	91	89	2	-	45	44	1	-	
連結営業利益	65	65	0	0.2%	24	32	7	24.3%	

前期比:円高定着等による海外減益を、国内物販、その他で補い±0。



・ 各種計画



中期経営計画について

現在の中期計画は、世界同時不況、大幅な円高等、前提が激変し、かつ先行きが見通せない為、取り下げ。

2009年度は中期計画の狙いを活かしつつ、目標数値を見直し済み。
又、国内物販事業の合理化、テーマパーク事業の見直しに抜本的対策を講じる。

2010年度以降は、事業環境の推移を睨みつつ、新中期計画を策定予定。

営業利益推移

(億円)	2007年度実績	2008年度	2009年度	2010年度
当初計画	66	76	90	107
2008年度末現在	66	65	65	-
	(実績)	(実績)	(修正計画)	(取下げ)
差額	-	11	25	-



優先株償還・当期の配当について

優先株償還について：

今般、収益の急速な悪化に鑑み、優先株(100億円)の償還は次期以降に繰延べ。

2008年期初：その他資本剰余金()等に依り40億円の償還を計画。

() 昨年6月株主総会にて資本準備金からの振替を決議。

2008年度：特損等計上で赤字決算及び配当支払に同剰余金を充当したため、優先株の償還は取止め。

2009年度：引続き、償還努力を継続の予定。

但し、来年3月、保有者に継続保有か普通株転換かの選択権が発生。

当期配当について

当期の純損失は特損、繰延税金資産の取崩しによるもので、経常利益は増益につき計画通りの配当。

尚、配当原資としては、その他資本剰余金()をもって充当。

() 昨年6月株主総会にて資本準備金からの振替を決議。



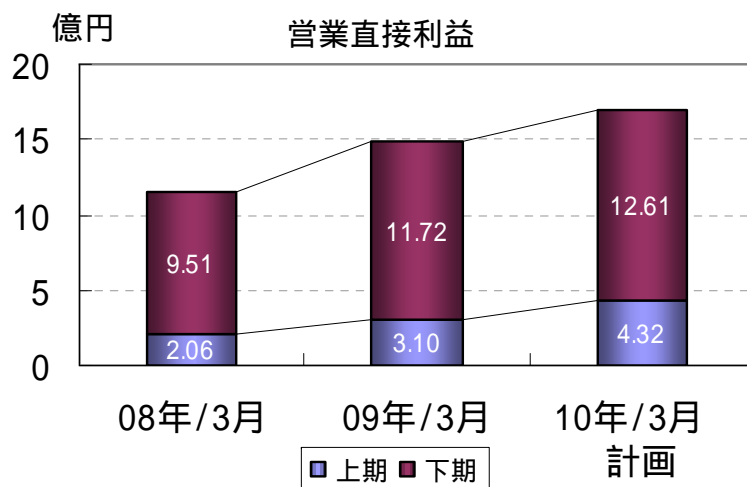
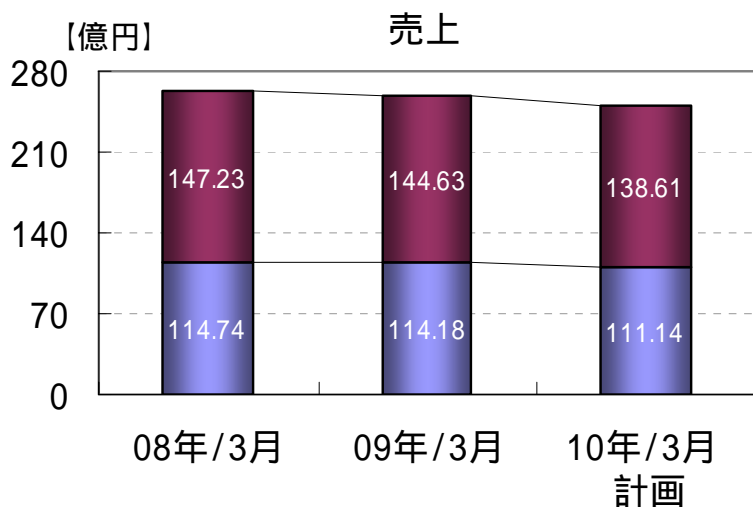
・ 事 業 別 説 明



事業別の状況(1)

国内物販

営業直接利益の推移及び計画



09 / 3月期のレビュー

前期比1%減収、28%増益

- ・不景気、天候不順で卸売が伸びず。
- ・小売店頭は健闘。既存店昨対久方振りほぼ前年水準。

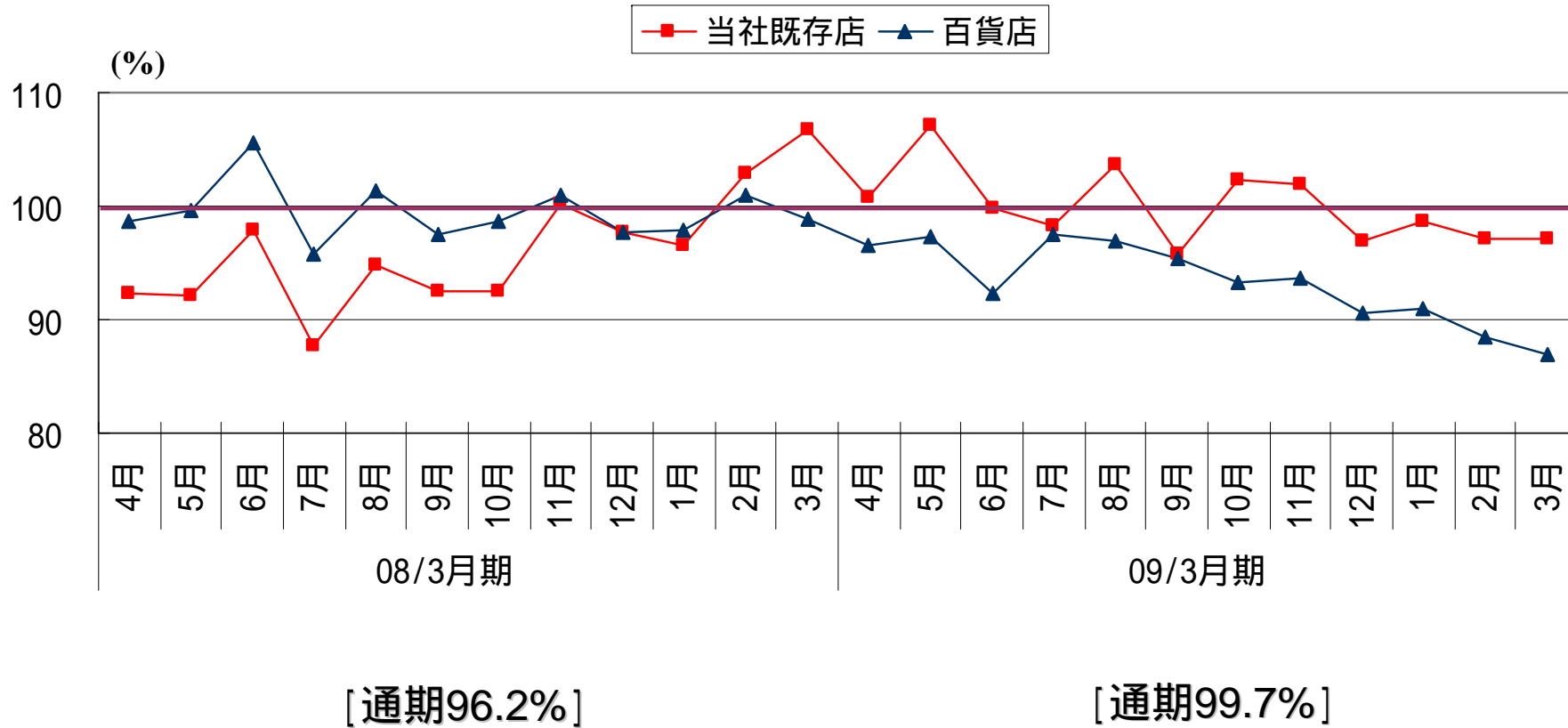
10 / 3月期計画

前期比3%減収、14%増益

- ・引続き低採算店の退店(23店)など経費削減(3億円)
- ・「ハローキティ35周年」記念企画
2新キャラクターの投入
他社ブランドとのコラボ。



既存店昨対・月次推移



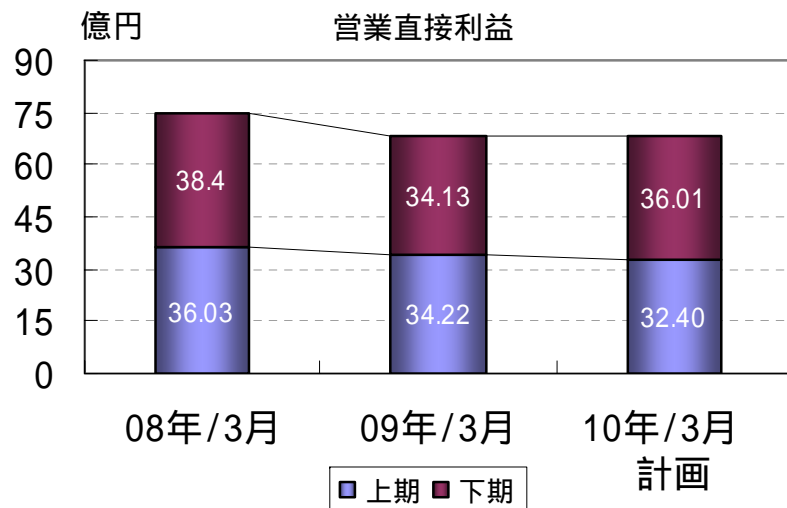
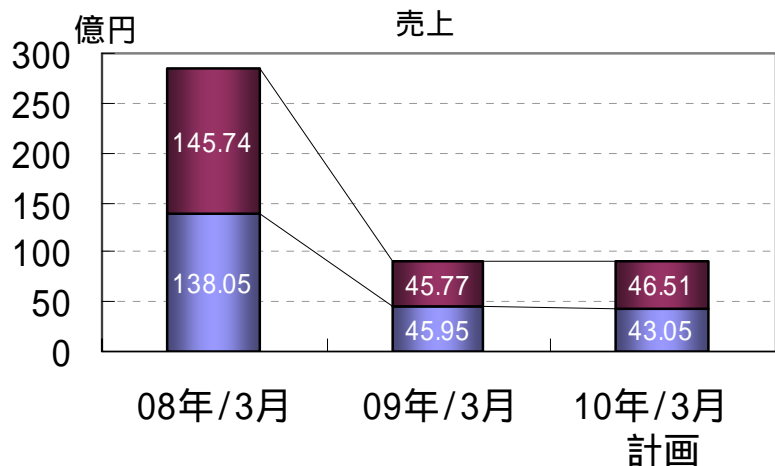
前期比:通期ベースでは99.7%と、久方振りほぼ前年水準。ハイターゲット商品企画の強化、低採算店の退店(17店)が奏功。



事業別の状況(2)

国内ライセンス事業

営業直接利益の推移及び計画



09 / 3月期のレビュー

前期比67%減収、8%減益

- ・大幅減収の主因は売上形態の変更による。
- ・不景気、天候不順の中、企業取引が伸びず。

10 / 3月期の計画

前期比 2%減収、0.1%増益

- ・セガトイズ社と開発の「ジュエルペット」をTVアニメ開始を機に拡販
- ・他社とのコラボ強化(衣料、雑貨)
(109系ショップブランド タレント、伝統工芸・海外ブランド)
- ・ハイターゲット向け商品の展開強化(菓子、食品)



コラボの状況



能作の風鈴



高級あぶらとり紙

伝統工芸・海外高級ブランド

富山 能作の風鈴
新潟 高級あぶらとり紙

クリスチャン・ディオール
クレージュ
クリストフル
エンライトド・スワロフスキー・エレメンツ
ハン アン スン
トキドキ
アンテプリマ



小倉 優子

タレントコラボ

浜崎 あゆみ
小倉 優子
ほしの あき
水嶋 ヒロ
佐々木 望
X JAPAN YOSHIKI

109系ショップブランド

リズリサ
セシルマクビー



X JAPAN YOSHIKI



Christofle
PARIS



スワロフスキー
ダイヤモンド、
ホワイト・トパーズなど使用
(1,500万円)

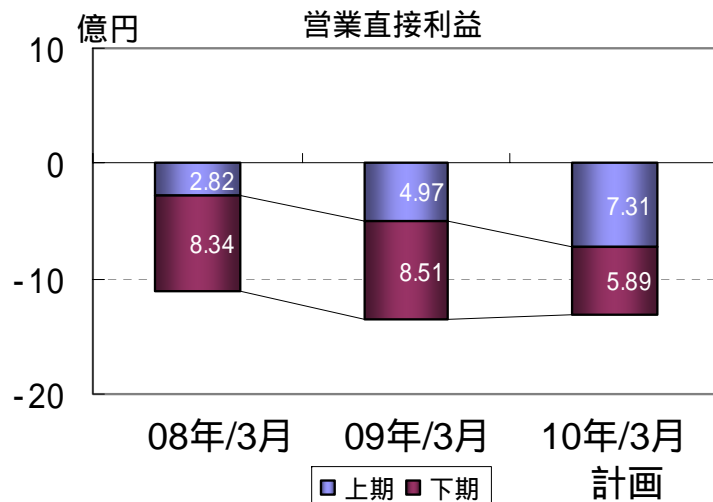
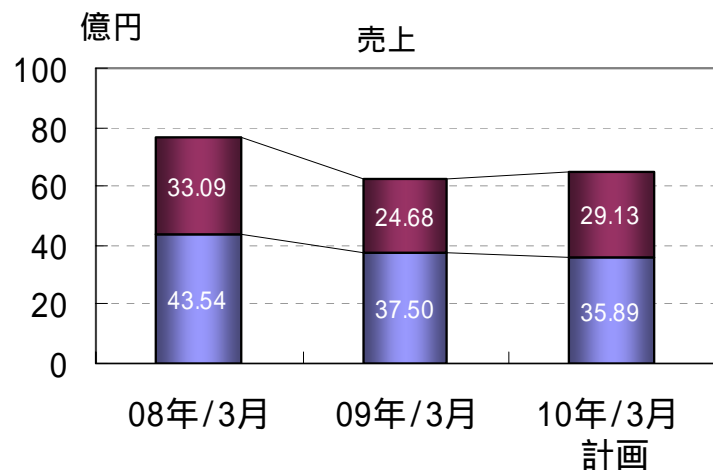


事業別の状況(3)

テーマパーク事業

～サンリオグループのR&D機能を担う～

営業直接利益の推移及び計画



09 / 3月期のレビュー

前期比18%減収、2億円赤字拡大

入場者数	SPL	11%	OHL	15%
客単価	SPL	3%	OHL	1%
売上	SPL	15%	OHL	14%
経費	SPL	15%	OHL	13%

ハイレベルの新アトラクションを投入(SPL)したが、ガソリン代高騰、不景気、円高で国内外客が大幅減。加えて、猛暑等悪天候が幼児連れの外出を抑えた。

10 / 3月期の計画

前期比4%増収、営業利益横這い

入場者数	SPL	±0%	OHL	+1%
客単価	SPL	+1%	OHL	+2%
売上	SPL	+4%	OHL	+11%
経費	SPL	4%	OHL	+2%

対策 両テーマパークの再編及び減損、効率的な運営へ。
 新アトラクション投入
 09/4 宝塚合作「ハローキティとオズの魔法の国」
 09/4 香港発体験型アトラクション「ブラックワンダー」
 09/秋 新作ミュージカル「湖のメルヘン」
 週末営業短縮(20 18時)等による経費削減(2億円)
 海外向ライセンス等館外収入(1億円)



テーマパーク事業

テーマパーク事業の再編について

内容: 本社、SPL、HL保有のテーマパーク事業資産・債務を集約し一体運営。

目的: サンリオGRのR&D拠点と位置づけ

事業採算の明確化や意思決定の迅速化、事業効率の改善()

()・人員配置、事務管理、営業活動の共通化

・サンリオがSPL、HLに関連設備を無償で貸与する事による
寄付金課税負担から免れる。

時期: 2009年7月

新会社名: 株式会社サンリオエンターテイメント

減損計上について

[単位: 億円]

内訳 対象資産名	09/3期末 資産	減損額	減損後 残高
ハーモニーランド	23	23	0
その他固定資産	1	1	0
合計	24	24	0

ハーモニーランドは簿価ゼロとなる。又、次期より減価償却費が年1.8億円減少。



ピューロランドの海外向けライセンス



台湾 剣湖山世界



海外でのキャラクター知名度とショーの公演実績を生かし、台湾の剣湖山世界テーマパークと提携中。

< 提携事業の内容 >

- ・ハローキティテーマパークの開発・運営
- ・ハローキティホテルの開発・運営
- ・ミニмумロイヤリティは2.8億円(2007年5月から5年間合計) など

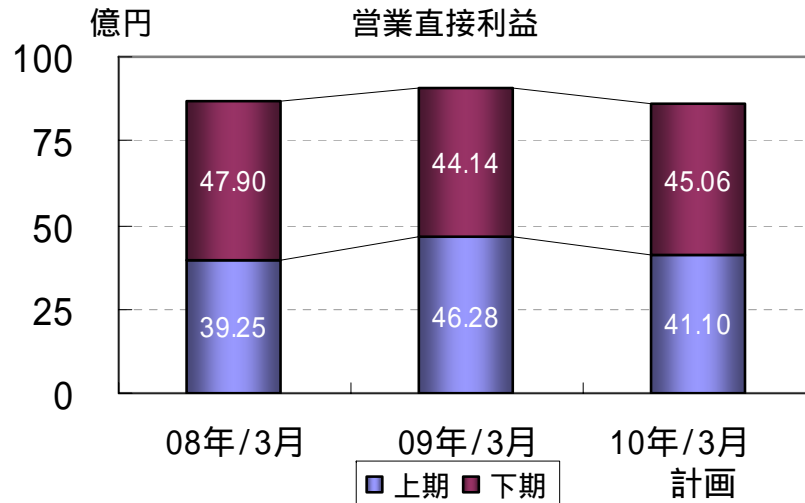
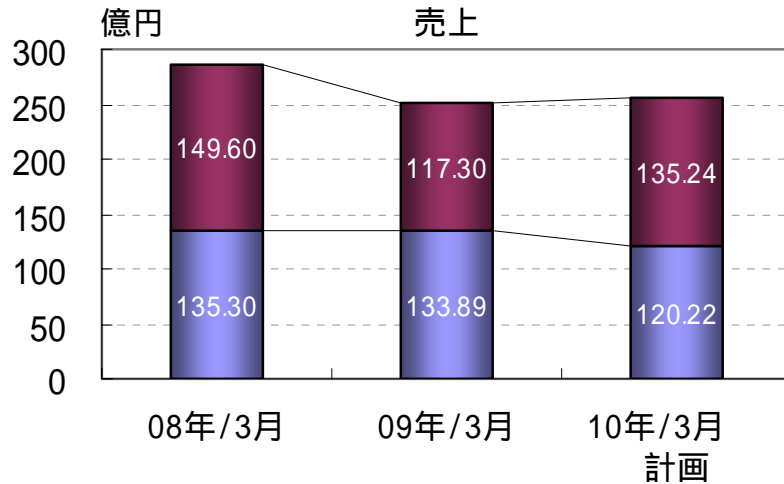
同様の商談はアジア他国において増加中。



事業別の状況(4)

海外事業

営業直接利益の推移及び計画



09/3月期のレビュー

前期比11%減収、3%増益

世界的不景気、円高、及び一部子会社の9ヶ月決算で減収だが、稼ぎ頭欧州(構成比5割)はライセンスが伸び31%増収、37%増益。

全地域でライセンス比率増加。海外営業利益比率は+2%の58%。

10/3月期の計画

前期比1%増収、4%減益

円高の通年定着、及び欧米ライセンス営業力強化コスト(主に人件費)のため、減益計画。

然し乍、現地通貨ベースでは増収。



海外地域別損益(売上) 実績

[単位:億円]

地域		09/3月期 実績	前期比			10/3月期 計画	前期比		09/3月期 ロイヤリティ 比率
			08/3月期 実績	増減額	増減率(%)		増減額	増減率(%)	
北米	アメリカ	56	77	21	26.7%	63	7	11.6%	64.9%
南米	ブラジル	9	12	4	28.6%	10	1	15.1%	
アジア	香港	36	62	26	41.1%	40	4	9.6%	40.6%
	台湾	12	20	8	38.3%	15	3	25.3%	
	韓国	6	12	6	47.3%	6	0	0.3%	
	中国	7	6	1	19.2%	8	0	3.1%	
アジア計		64	102	39	37.8%	71	7	10.9%	
欧州	欧州	121	91	30	32.2%	109	11	9.4%	62.5%
合計		251	284	34	11.8%	255	4	1.7%	58.2%

この資料の売上高は、決算短信P7の外部顧客に対する売上高に、子会社間取引、本社へのグループ内ロイヤリティ等が含まれております。
 決算期変更により09年3月期は9ヶ月決算となっております。

前期比:不景気、円高、9ヶ月決算で、多くの地域が減収だが、増収維持は欧州(32%)、中国(19%)。
 [増収の大半はライセンス取引]



海外地域別損益(営業利益) 実績

(単位:億円)

地域		09年3月期 実績	前期比			10年3月期 計画	前期比	
			08/3月期	増減額	増減率(%)		増減額	増減率(%)
北米	アメリカ	18	21	3	15.0%	17	1	5.3%
南米	ブラジル	4	6	2	34.4%	4	0	2.6%
アジア	香港	6	7	1	13.2%	7	1	11.9%
	台湾	2	5	3	49.8%	3	1	38.0%
	韓国	3	5	2	29.0%	3	1	18.6%
	中国	3	2	1	19.3%	3	0	7.5%
アジア計		16	21	5	24.0%	17	1	8.4%
欧州	欧州	51	36	14	39.4%	45	5	10.1%
合計		90	87	3	3.8%	86	4	4.7%

この資料の営業利益は、会計上本社計上となっている海外子会社からの受入ロイヤリティ等については、各地域の収益実態を表すため各地域の子会社へ戻して計上しております。

決算期変更により09年3月期は9ヶ月決算となっております。

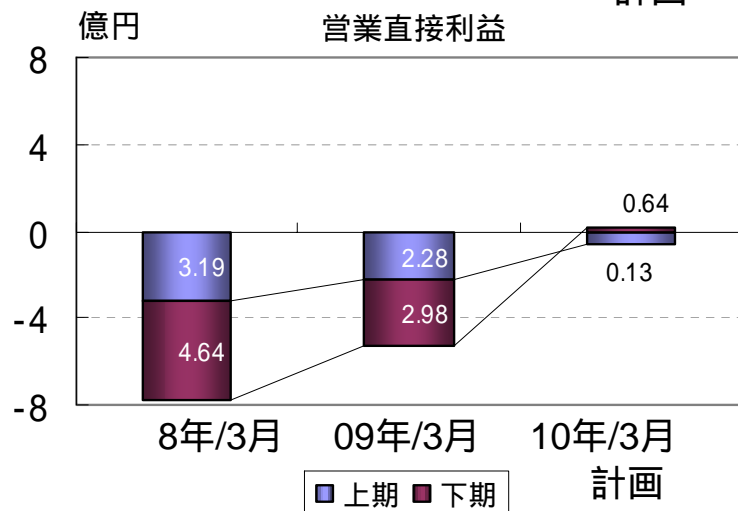
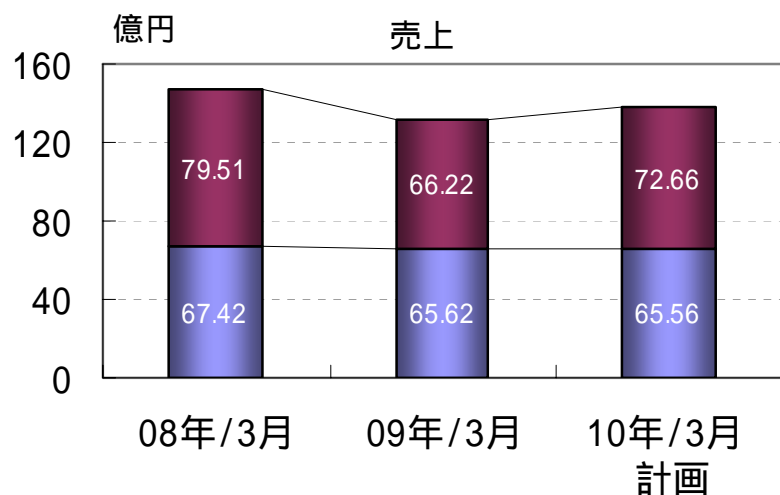
前期比:多くの地域が減益だが、増益維持は欧州(39%)、中国(19%)。



事業別の状況(4)

その他事業

営業直接利益の推移及び計画



09/3月期のレビュー

前期比10%減収、2億円赤字縮小

前期計上の映画制作費負担軽減(3億円)

10/3月期の計画

前期比5%増収、4億円赤字解消

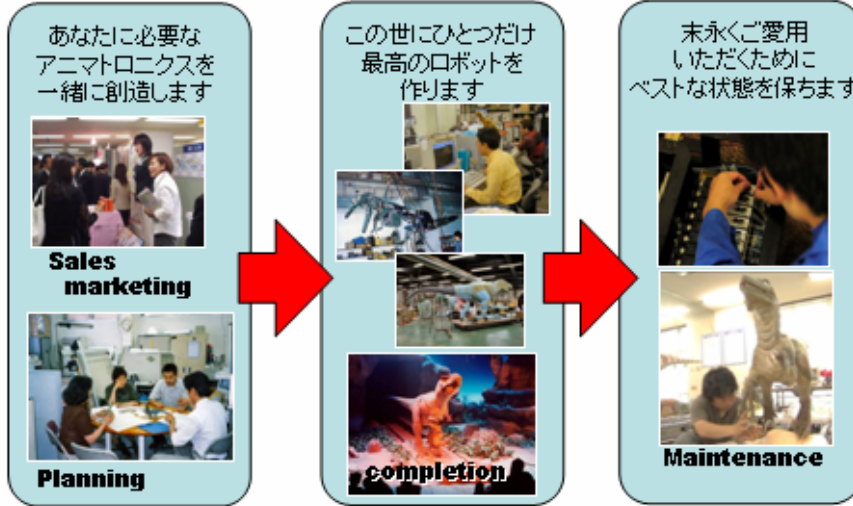
海外向取引計上の見込み((株)ココロ)
<トバイ恐竜館=09/3月期からずれ込み(2億円)>



その他事業 (株)ココロ

Our service

3つのプロセスで末永くサポート



イベント・プロデュース

Dinosaur World

Amazing Animals

Mega Bug

Robot World

Aetroid

充実のレンタル・ラインナップ
バラエティに富んだ企画
注目度の高いアイテム

特注・文化施設

Art Museum

Science Museum

Natural Science Museum

History Museum

Traditional Center

確かな再現力
品質への信頼

特注・アミューズメント

Theme Hotel

Character Theme Park

Amusement Park

ダイナミックな表現力
タフな稼働力



参 考 资 料



貸借対照表・株主資本変動計算書

(単位:億円)

	09/3期末	08/3期末	増減		09/3期末	08/3期末	増減
流動資産	309	353	43	流動負債	309	382	72
現預金	138	129	9	支払手形・買掛金	64	84	20
受取手形・売掛金	94	131	36	短期借入金・社債	191	236	45
棚卸資産	50	53	2	固定負債	318	327	9
繰延税金資産	8	25	16	長期借入金	71	35	35
有・無形固定資産	205	231	26	社債	56	55	0
				退職給付引当金	68	68	0
投資他資産	275	304	28	純資産	268	329	61
投資有価証券	58	76	17	資本金	149	149	0
繰延税金資産	86	97	10	剰余金	192	221	28
差入保証金	38	41	2	有証評価差額金	18	8	10
繰延資産	0	0	0	為替換算調整	45	22	23
資産合計	790	889	98	負債純資産合計	790	889	98

	期首残高	剰余金 配当	の 当期純利益	その他	変動額合計	期末残高	その他内容
資本金	149	-	-	-	-	149	
資本剰余金	100	-	-	0	0	100	
利益剰余金	123	13	14	-	28	91	
自己株式	9	-	-	0	0	9	
株主資本	361	13	14	-	28	333	
その他有価証券評価差額金	8	-	-	10	10	18	
繰延ヘッジ	0	-	-	0	0	0	
為替換算調整勘定	22	-	-	23	23	45	
評価・換算差額等合計	31	-	-	33	33	65	
少数株主持分	0	-	-	0	0	0	
純資産合計	329	13	14	33	61	268	

前期比:受取手形、売買掛金は取引形態変更で、固定資産は減損で、純資産は赤字、円高、株安で減少。



キャッシュフロー計算書

(単位:億円)

	09/3期	08/3期	増減
営業活動CF	68	38	30
税金等調整前当期純利益(は損失)	24	41	16
減価償却費等	17	16	0
引当金の増加	1	11	12
棚卸資産・売上債権仕入債務増減	13	32	46
受取利息の収入	4	4	0
支払利息の支出	6	7	0
法人税等の支払	12	11	1
投資活動CF	20	23	3
定期預金収支	1	6	5
有形固定資産取得支出(テーマパーク設備・店舗内装)	11	14	3
投資有価証券取得・売却等収支	3	14	11
貸付金収支	1	0	1
保証金返還収入	4	9	4
フリーCF	48	14	34
財務活動CF	25	38	12
借入金・社債収支	9	25	16
配当金支払額	13	13	0
現金等の残高	135	124	11

前期比: 信託受益権(支手削減スキーム関連)購入減少等で、営業活動CFが30億円増加。



サンリオピューロランド (SPL)

S P L		09/3期 実績	前 期 比		10/3期 計画	前 期 比		
			前期実績	増減額		増減率	増減額	増減率
売上高(億円)		47.7	55.9	8.1	14.6%	49.5	1.8	3.8%
館外収入(億円)		12.2	14.5	2.3	16.0%	13.7	1.6	13.0%
館内収入(億円)		35.5	41.4	5.9	14.1%	35.8	0.2	0.6%
入場者数(万人)		74.3	83.5	9.2	11.0%	74.0	0.3	0.4%
顧客単価合計(円)		4,783	4,955	172	3.5%	4,832	49	1.0%
顧客 単 価	入場料(円)	2,152	2,184	32	1.5%	2,159	7	0.3%
	物販(円)	1,733	1,859	126	6.8%	1,755	22	1.3%
	飲食(円)	898	912	14	1.5%	918	20	2.2%
売上総利益(億円)		30.8	35.9	5.1	14.4%	32.2	1.3	4.5%
販管費(億円)		36.7	43.1	6.3	14.8%	35.2	1.5	4.1%
営業利益(億円)		5.9	7.1	1.2	-	3.1	2.8	-
原価率		35.4%	35.6%	0.2%	-	34.9%	0.5%	-

10/3期計画:入場者数0.4%減、客単価1%増で館内増収0.3億、海外ライセンス等館外増収1.6億、経費削減1.5億、合計2.8億円の増益計画。



ハ ー モ ニ ー ラ ン ド (H L)






H L		09/3期 実績	前 期 比		10/3期 計画	前 期 比		
			前期実績	増減額		増減率	増減額	増減率
売上高(億円)		13.8	16.1	2.2	13.9%	15.4	1.5	10.9%
館外収入(億円)		2.1	2.2	0.1	3.5%	3.3	1.2	54.1%
館内収入(億円)		11.7	13.9	2.2	15.6%	12.1	0.4	3.0%
入場者数(万人)		27.3	31.9	4.7	14.6%	27.6	0.3	1.2%
顧客単価合計(円)		4,304	4,356	52	1.2%	4,380	76	1.8%
顧客 単 価	入場料(円)	1,962	2,034	72	3.5%	1,982	20	1.0%
	物販(円)	1,555	1,559	4	0.3%	1,601	46	3.0%
	飲食(円)	787	763	24	3.2%	797	10	1.3%
売上総利益(億円)		9.6	11.3	1.6	14.8%	10.9	1.2	12.8%
販管費(億円)		11.4	13.2	1.7	13.3%	11.6	0.2	1.7%
営業利益(億円)		1.8	1.8	0.0	-	0.7	1.1	-
原価率		30.4%	29.7%	0.7%	-	29.2%	1.2%	-

10/3期計画:入場者数1%増、客単価1%増で館内増収0.4億、館外増収1.2億円で、合計1.1億の増益計画。



キャラクターライセンス状況

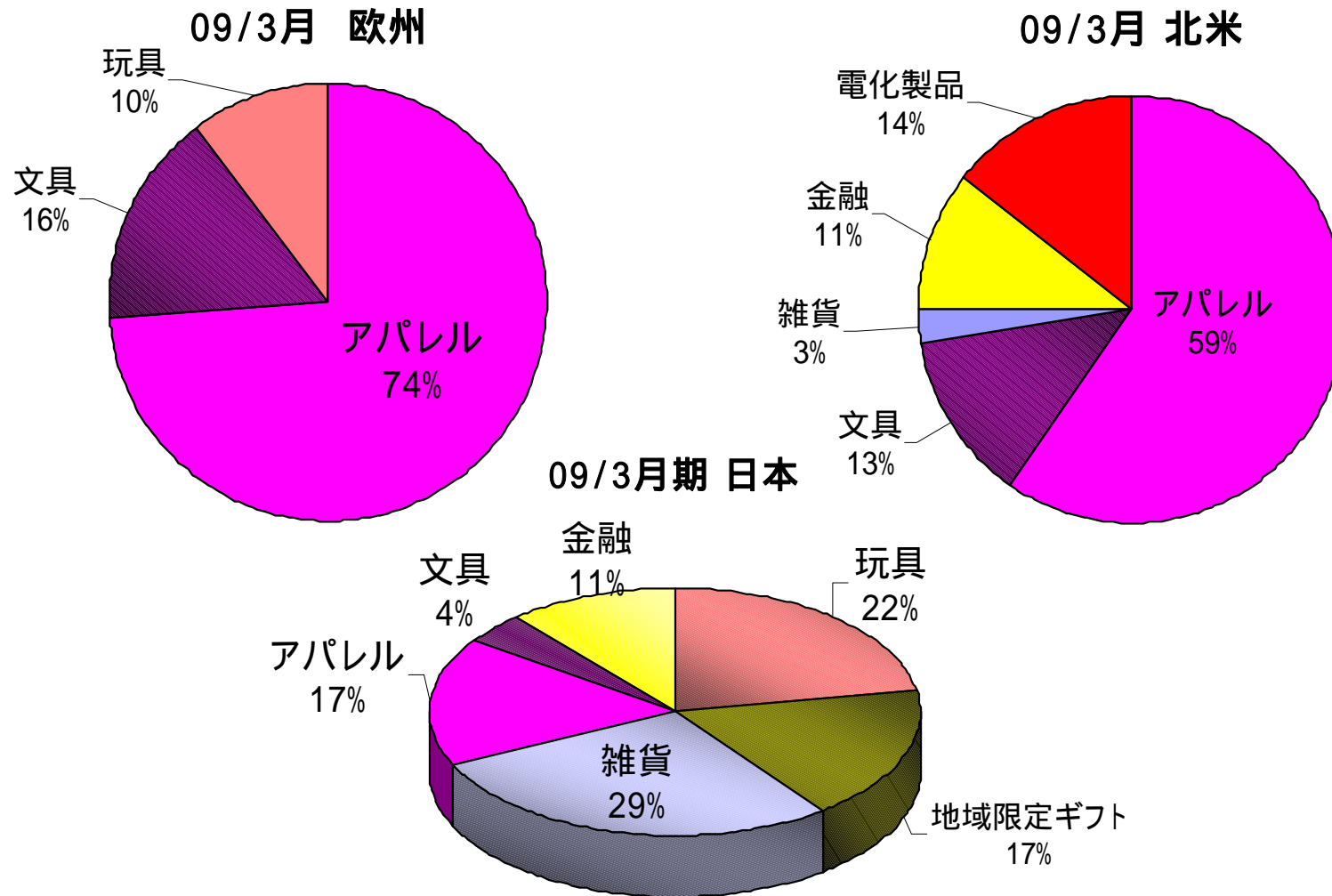
(敬称は省略させていただきました)

キャラクター	生まれた年	業界	主なライセンス先
ハローキティ 	1974年	金融 AV & ホームアプライアンス ヘルス & コスメニエンス	クレディセゾン、セディナ、フコクしんらい生命、富国生命、みずほ銀行 シチズン時計、ソフトバンクモバイル、東芝ホームアプライアンス、富士フィルム 久光製薬、ファイザー、ユニリーバ アサヒコーポレーション、ナイガイ、プリジストンスポーツ、ワコール セガトイズ 伊藤ハム、江崎グリコ、紀文食品、日本マクドナルド、森永製菓 三菱自動車
シナモロール 	2002年	衣料・服飾 玩具・雑貨 菓子・食品	朝日新聞、朝日生命、ショウワノート、大成建設ハウジング 東京都民銀行、日本マクドナルド、バンダイ、ヤマハ
マイメロディ (& クロミ) 	1975年 (クロミ2005年)	自動車 ・ ・ ・	アガツマ、アサヒコーポレーション、イマジニア、ニチバン バンダイネットワークス、福助
シュガーバニーズ 	2004年	・ ・ ・	タカラトミー (マスターライセンス)
シンカンセン 	1999年	etc.	アサヒコーポレーション、サクラクレパス、ナイガイ

前期比: 最近5年目キャラクターのシュガーバニーズが延びているが、やはりライセンス取引ではハローキティが圧倒的にトップ。



海外地域別ライセンス商品帯



稼ぎ頭欧州のライセンス商品帯は現状アパレルが大半を占めるが、市場進出の早い日本、北米の様に商品帯の多様化が今後の成長の鍵。



海外子会社営業利益の為替変動による影響

[09/3月期 実績]

	EUR	USD	CNY	KRW	TWD	HKD	合計
48期末実績レート	161.56	114.13	15.47	0.1268	3.52	14.64	-
49期末実績レート	153.19	102.25	14.91	0.0972	3.26	13.14	-
実績レート差	8.37	11.88	0.56	0.0296	0.26	1.50	-
現地通貨ベースの営業利益 (百万単位・現地通貨)	18	7	6	755	15	15	-
為替変動影響額 (百万単位・円)	150	83	3	22	3	22	283

[10/3月期 計画]

49期末実績レート	153.19	102.25	14.91	0.0972	3.26	13.14	-
50期末計画レート	124.39	94.16	13.73	0.0680	2.78	12.15	-
実績レート差	28.80	8.09	1.18	0.03	0.48	0.99	-
現地通貨ベースの営業利益 (百万単位・現地通貨) (予想)	18	8	8	308	26	26	-
為替変動影響額 (百万単位・円)	518	64	9	8	12	25	636

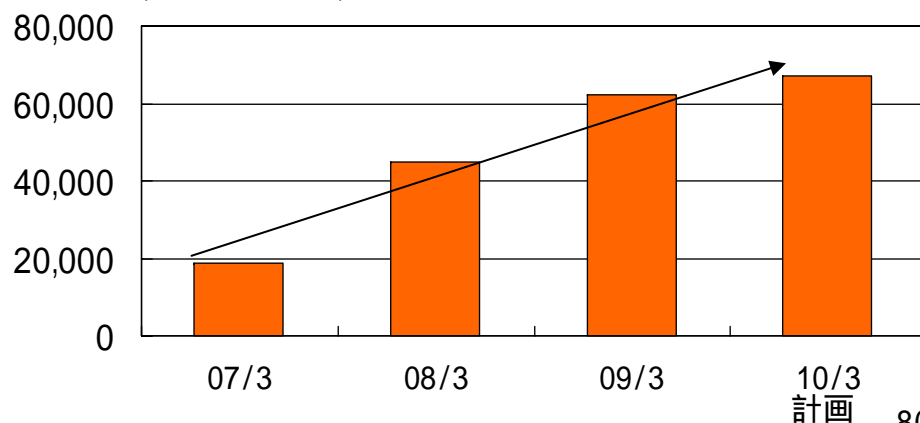
次期計画レート(ユーロ124円、米ドル94円等)では、前期比6億円の営業減益要因。



海外子会社売上推移 (現地通貨ベース)

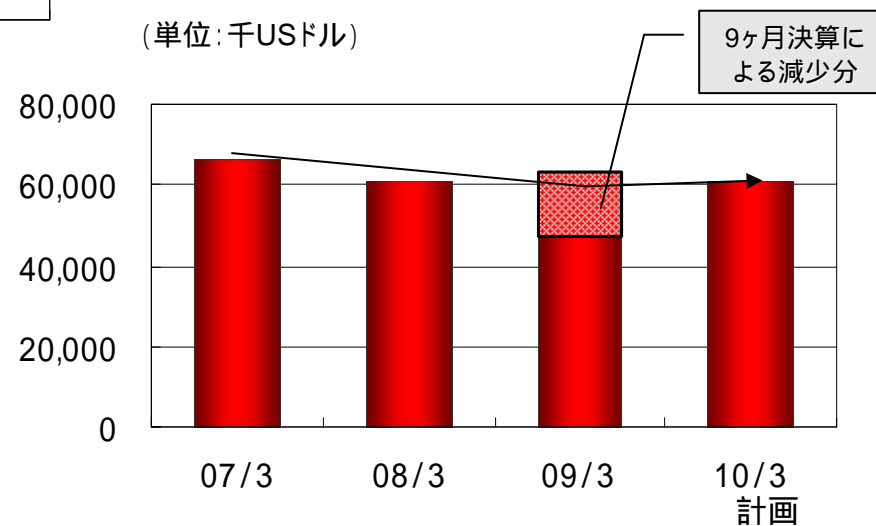
欧州 (当期売上: 95億円)

(単位: 千ユーロ)



北米 (含: 南米) (当期売上: 48億円)

(単位: 千USドル)



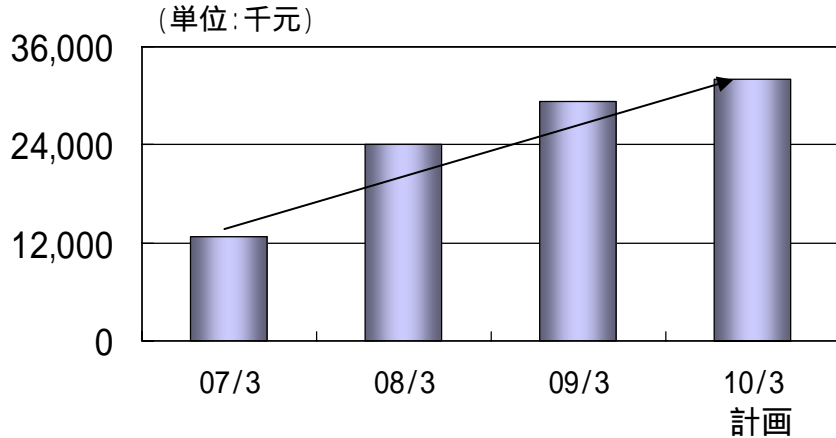
10/3月期計画

不景気、豚インフルエンザ等不安要因あるが、ハローキティ人気は堅調で、各地域共増収を見込む。

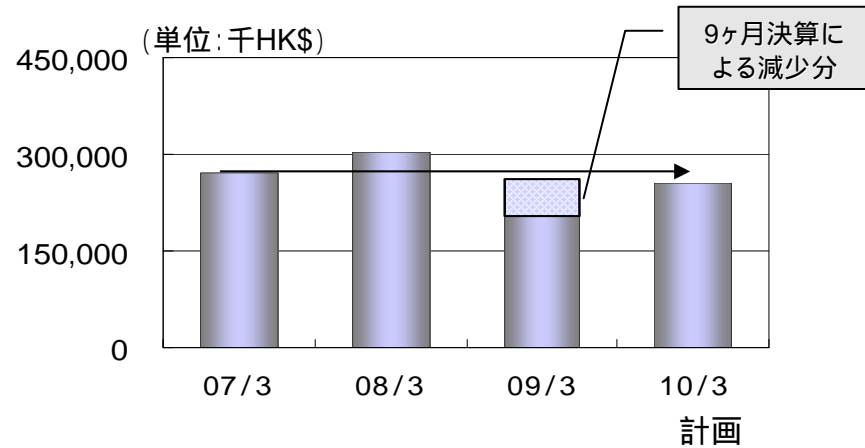


海外子会社売上推移 (現地通貨ベース)

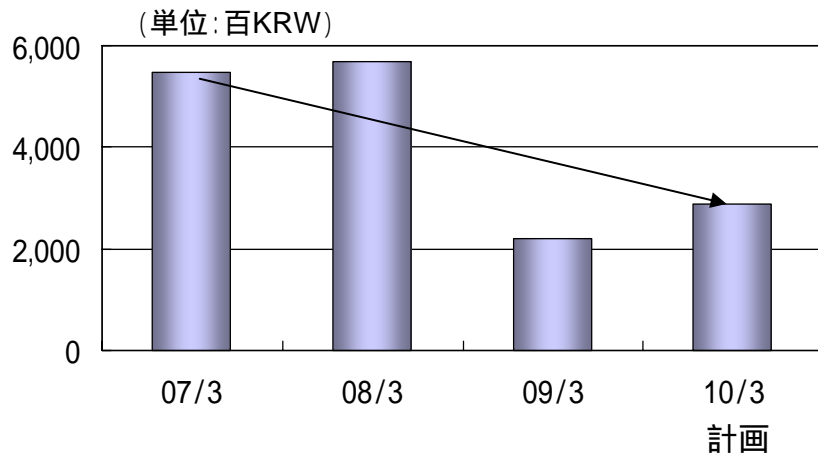
上海 (当期売上:4億円)



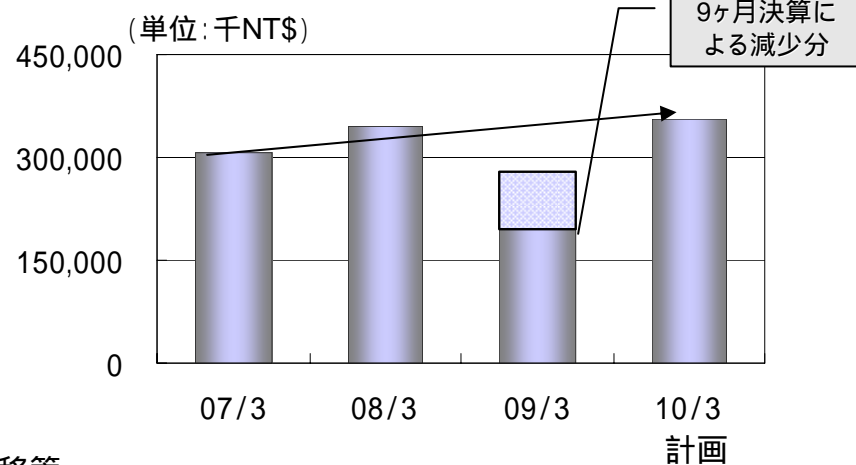
香港 (当期売上:26億円)



韓国 (当期売上:2億円)



台湾 (当期売上:5億円)



09/3月期以降は現地企業とのジョイントベンチャーへ一部売上を移管。



国内：店舗状況

		2009年3月期		2008年3月期	増減
*リテール	ギフトゲート(直営店)	268	140	147	7
	百貨店(常設消化店)		128	124	+4
ホルセール	百貨店(買取店)	1,140	56	56	0
	量販店		1,005	1,005	0
	専門店		79	85	6
合計		1,408	1,416	8	

* 退店店舗数

2007年3月期

19

2008年3月期

23

2009年3月期

17

2010年3月期計画

23

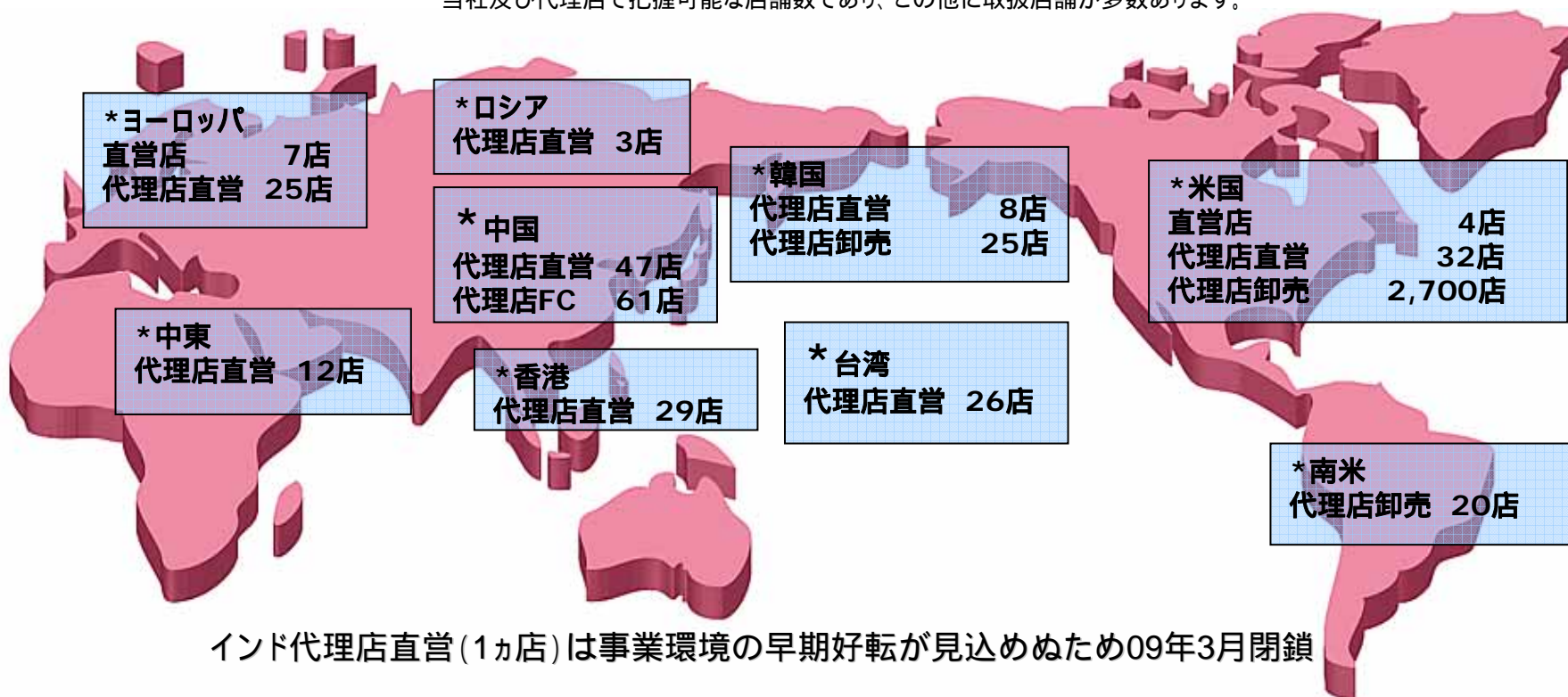
(注)百貨店の常設消化から買取店への業態変更も退店とカウントしております。



海外：店舗状況

店舗数	08年3月期 [実績]	09年3月期 [実績]	[増減]	10年3月期 [計画]	[増減]
直営店	11	11	0	9	2
代理店直営	171	182	+11	214	+32
代理店卸売	2,737	2,806	+69	1,992	814
計	2,919	2,999	+80	2,215	784

当社及び代理店で把握可能な店舗数であり、この他に取扱店舗が多数あります。



インド代理店直営(1ヵ店)は事業環境の早期好転が見込めぬため09年3月閉鎖



将来見通し等に関する注意事項

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上でご利用ください。

また、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。